

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 平成30年11月16日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岐阜県飛騨市	代表者名	飛騨市長 都竹 淳也
担当者部署	総務部管財課情報システム係	連絡先電話番号	
担当者役職		担当者氏名	
住所	5094241 岐阜県飛騨市古川町本町2-22		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浦田 真由
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	自動車のナンバーや、SNS発信の情報を基にデータを整理され、視覚的に解り易く内容を整理されていた。車とSNSを今までに無い分析内容であり、今後の観光振興の戦略を立てる意味で有益な情報である。
アドバイザーへの要望事項	特にございません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	平成30年11月15日	13時00分	14時30分		90
3-2. 派遣場所	会場名	飛騨市役所		最寄駅	飛騨古川駅
	所在地	岐阜県飛騨市古川町本町2-22			
	最寄駅からの交通手段	徒歩5分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市長、職員、企業、大学生	6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	職員が、駐車場の台数調査を定期的に行い事務の負担となっている。調査はしているものの活用の整理に苦慮している。観光動態の把握が正確にできていない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	本年度、車両調査の実験データや、SNS等の口コミを分析することで、色々な要素について分析・検討を行い11月を目途に、観光客の動態やニーズを把握し取りまとめたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	車両調査の実験データや、SNS等の口コミを分析について、市長・職員などの意見を聞き、内容について分析の視点や内容について助言を頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	飛騨市の観光の実態について、イメージはしていたもののより、車のナンバー認証技術を用いた結果や口コミ分析から、観光客の入込人数、滞在時間、地域といったものが具体的に解った。今後は、本結果を踏まえて戦略を立て観光振興に繋げたい。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	飛騨市の観光客入込実態、満足度の報告をいただいた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特にございません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 特にございません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	本取組をもって、観光戦略をたてるために、更なる分析を行い、観光振興に繋げる。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

